

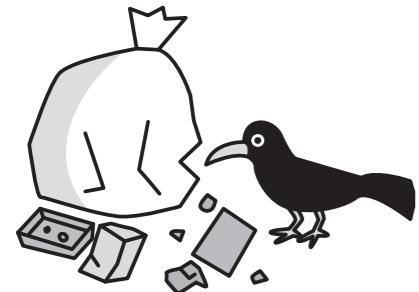
① 悪天候の日はごみを出さない
② 強風の日は、ごみ袋の飛散による事故説発を避けるため、可能な範囲で排出を控え次回収集日に回しましょう。特に青のプラ

町では大雪や吹雪にかかわらず、ごみ収集を行っています。本格的な降雪期を迎えることがあります。本格的に収集が遅れることがありまます。冬期間でも安定した収集が行えるよう、次の点について皆さんのご協力をお願いします。

① 動物に対してもぜい弱です。
② ネットは金属製に比べカラスやかな網目のネットを使用します。

① ネットを使用している場合
② ステーション側面や底部に板を張りましょう

① カラスのくちばしが通らない細ケースや発泡スチロールの箱を入れ、生ごみが入っている袋を守りましょう



スチック類の袋は大きさの割に軽いのでご注意ください。
② 新聞紙や段ボールは資源として売却していますが、濡れてしまふと売却ができません。天候を見ながら、資源物が濡れないよう排出をお願いします。

ごみ散乱の対策をお願いします
冬はカラスや動物のエサが少なくて、生ごみを狙つてごみステーションが荒らされることが多くなります。荒らされてしまうと、ごみが散乱し美観を損ないます。また、ごみ収集にも支障をきたし収集の遅れにつながります。ごみステーションではごみが散乱しないように次の対策をお願いします。

① 金属製ごみステーションの場合
② ごみステーションの中に衣装ケースや発泡スチロールの箱を入れ、生ごみが入っている袋を30分までに出すことを厳守してください。

※ごみ袋を前日に出す人が見受けられます。カラスや動物の被害を防ぐためにも当日の朝、8時30分までに出すことを厳守してください。

◆ 要件
① 印鑑
② 領収書（購入した店舗が発行）
③ 購入した商品のカタログ

◆ 生ごみ処理機
電動式または手動式で機械的に水分の調整を行い、生ごみを堆肥化または減量できるもの

補助対象経費の1/2
(限度額 250,000円)

※コンポストは限度額50,000円



みづらくるみさん
(1年)
鈴木きょうこさん
(2年)
石井あやめさん
(2年)
石井いしいさん
(2年)

社会人経験を経て介護の道をを目指し、公共職業訓練制度を利用して介護福祉学校に入学した2年生2人と、AO入試を利用して入学した1年生に取材をしました。

学業に専念できる環境



入学した石井さんは「介護の道に進もうと思った時、いろいろな学校を調べました

が、地元でもあり、支援制度が充実しているこの学校を選びました。また、実習や模試などへの手厚いサポートがありがたいです」と話します。すでに高齢者施設への就職が決まっているので、今は、國家試験勉強に専念しているそうです。



公共職業訓練制度を利用して入学した石井さんは「2年間、毎月失業手当が支給されるので経済的にありがたいです。また、自分の子どもよりも若い人たちと一緒に勉強をすることで、日々、良い刺激を受けています」と話しました。また、今月の25日に控えている国家試験については、これまで受けた模擬試験は7回とも、合格圏内に入っているので不安はないそうです。



社会人経験を経て介護の道を目指して介護福祉学校に入学した2年生2人と、AO入試を利用して入学した1年生に取材をしました。

若者から刺激をもらい 楽しい学生生活

現在、就職活動中で福祉施設への就職を希望している鈴木さんは「2年間、毎月失業手当が支給されるので経済的にありがたいです。また、自分の子どもよりも若い人たちと一緒に勉強をすることで、日々、良い刺激を受けています」と笑顔で話します。

介護福祉学校で樂しそうに学ぶ3人にとって、ここはまさにセカンドキャリアを築くための理想的な環境です。最後に、「全国で唯一の町立校で、低学費です」とアピールしてくれました。

生ごみ処理機の購入費補助をしています

カラスや動物が狙う生ごみを減らすことができれば、その被害も少なくなります。町では、生ごみを乾燥させる「生ごみ処理機」や、「コンポスト」の購入費補助を行っています。この機会にぜひ検討ください。

◆ 対象
・町内に住所を有する世帯主
・1世帯1台まで
・令和8年3月31日までに町内の販売店で購入したもの

◆ 申請方法
購入後、申請してください。審査後、指定の口座に振り込みます。

◆ 申請に必要なもの

① 印鑑

② 領収書（購入した店舗が発行）

③ 購入した商品のカタログ

◆ 生ごみ処理機

電動式または手動式で機械的に水分の調整を行い、生ごみを堆肥化または減量できるもの